

あとがき

かつてポスドクとして Yale 大学で研究したのであるが、アメリカを離れて 30 年以上経った今も、なぜか Yale alumni の一員として様々な情報が大学から送られてくる。そのうちの 하나가 Yale Medicine という同窓会誌である。医学部のいろいろな情報が満載で、しかも一般向けの記事として書かれているので、読んでいても楽しい。昨年の夏号に、2008 年のマッチングが“Match Day 2008”として掲載されていた。これによれば、全米 22,240 の一年目レジデントポジションに 28,000 人の卒業生が応募。すなわち、厳しいコンペティションで、約 6,000 人があぶれるのである！Yale 大学卒業生は 97 人で、全員がマッチに成功した。Yaleに残ったのは 16 人。学生部副部長は“I couldn't be happier.”と、大喜びである。マッチがうまくいったと、学生同士抱き合っている写真がたくさん載っていた。マッチングとは、数々のインタビューをこなして狙った病院で研修できることであり、マッチングの成功はうれしいことであろう。一方わが国では、私の記憶が正しければ、2009 年度のマッチングでは 12,000 のポジションに応募する学生が 8,000 人足らず。3 月に入っても、まだ就職する病院を決めていないという学生がいた。受け入れ病院は腐るほどあるわけで、これではどう考えても本来のマッチングではない。インタビューもなし、学生は好き勝手に病院を選ぶ。来てもらう病院は学生に媚を売る！明治開国、いやそれ以前から、島国の日本は独自の文化を持つがゆえに、外国文化への憧れは強かった。多くの場合その取り入れはうまくいったわけだが、時に大きな失敗をすることもあった。マッチングもその最たるものの一つであろう。今の医療崩壊を見れば歴然である。最近の新聞コラムの記事であるが、筆者である有名な経済人が、若い頃 Harvard 大学に留学し、帰国後は「なんでもアメリカ一番」で仕事をやってきたが、最近その誤りに気づいたという。私と同じぐらいの年齢であろう。その頃の日本とアメリカを比べれば、そういう気持ちを生涯持ったとしても不思議ではないと思う。医療といえども、文化の中でそのコンテンツは育つ。アメリカの医療をそのまま日本に持ち込んでも、いろいろな場面で摩擦が起きるだけでうまくいかない。日本の文化の中で消化して取り込まねばならない。残念なことは、いまだに「じょうきせん、たった四はいでよるもねむれず」の医療従事者が日本医学会のリーダーの中にいることである。

(瀧川 雅浩)

臨床皮膚科 2009 年増刊号 第 63 巻 第 5 号

2009 年 4 月 10 日発行 (毎月 1 回 1 日発行)

本号特別定価 7,140 円 (本体 6,800 円 + 税 5 %)

普通号定価 2,835 円 (本体 2,700 円 + 税 5 %)

(2009 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 39,930 円
MedicalFinder パーソナルオプション付
52,000 円
増刊号を含む 13 冊・税込・送料小社負担)

(担当：川村・安部)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5715

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail : rinifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- **JICLS** < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム (電話 03-3817-5670) の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。